

令和4年8月25日
(独)家畜改良センター
熊本牧場

飼料用イネ現地研修会を開催しました

令和4年8月24日(水)、独立行政法人家畜改良センター熊本牧場(場長:^{あらた しんじ}新晋二)では、場内に設置した飼料用イネ16品種の展示ほ場において、(一社)日本草地畜産種子協会との共催及び(国研)農研機構九州沖縄農業研究センターの協力により、飼料用イネ現地研修会を開催しました。

熊本、福岡及び宮崎県の関係者28名に参加頂き、当センターにおける牧草種子の生産業務、展示ほ場の設置概要、飼料用イネ極短穂茎葉型品種の特性と栽培・利用技術、種子の販売状況や優良品種の普及に向けた課題について情報・意見交換を行いました。

今回の研修会が飼料用イネ品種選定の一助となれば幸いです。研修会に参加された皆様には改めて御礼申し上げます。なお、当展示ほ場の設置は収穫期まで続きますので、見学をご希望の方は当场種苗課までご連絡ください。



研修会の様子

見学の申し込み先

(独)家畜改良センター熊本牧場

種苗課 長野・森

電話:0968-84-3660

「日本の食卓改良と技術で守ります。」

～小さなタネから大きな牛まで～